

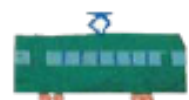


サポートファイル さっぽろの 作り方・使い方



札幌市発達障がい者支援関係機関連絡会議ネットワーク作り部会

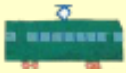
平成 28 年 3 月



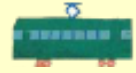
目次

「サポートファイルさっぽろ」を作ろう・使おう	1
各シートの記載例	
フェイスシート1～3	6
ヒストリーシート1～3	9
サポートシート1～5	12
活用例	
1 幼児期	
幼児期①	18
幼児期～入学②	22
2 学齢期	
学齢期①	27
学齢期②	30
3 成人期	
成人期①	34
成人期②	39





「サポートファイルさっぽろ」を作ろう・使おう



1 サポートファイルって何？

このサポートファイルは、お子さんの育ちや学びを支える資料として、様々な情報や記録を記入、綴ることにより、お子さんの発達や成長の情報を1つにまとめることができます。

また、保護者の方や本人が、学校や医療機関、療育機関などに相談、通われる時に、お子さんの状況を適切に説明するツールとして活用することや、関係者がお子さんの個性や特徴、これまでの経過などを共通理解し、自立に向けた手だてを共有することなどにより、一貫した支援を受けることをサポートするものです。

ファイルは、原則的には保護者の方が記録・保管します。

ファイルの内容は大変貴重な個人情報ですので、大切に取り扱いってください。

2 ファイルを活用するメリット



☆ 本人

ご家族や支援者のお子さんに対する共通理解が進むことで、お子さんの毎日の生活が送りがやすくなり、安心して楽しく過ごすことに役立ちます。お子さんが入園、入学、進学、就労など、新たなステージに進んだ時にも、これまでの経過を基に、途切れのない支援へとつなぐことができます。

☆ 保護者

お子さんのことについて、関係機関の窓口でその都度説明することの負担軽減につながります。また、情報を整理しておくことで、お子さんの状況が伝えやすくなります。

☆ 支援者

これまでの経過を把握しやすく、お子さんのご家庭や支援機関先、それぞれでの様子を保護者の方と共有することができます。

また、複数の機関で支援の手だてを共有することができます。

☆ そして…

お子さんの成長に伴い、お子さんのことを理解する人が増え、地域で支える支援の輪が広がっていきます。

そして、ファイルを使う方が増えることにより、その輪が大きくなり、札幌に暮らすお子さんの育ち・学び・自立を支えられる街になっていきます。



3 ファイルを使う場面

- ・ 入園、入学、進学、就労など、お子さんにかかわる人が代わる時
- ・ 受診や福祉サービスなどを新たに受ける時
- ・ お子さんの成長に合わせ、支援を見直す時 など

支援機関に
ファイルを見せる時
には、ページを選んだり、
強調したいところをマ
ークするなど、わかって
もらいやすくなります



4 ファイルの作り方

① ファイルを用意しましょう

- ・ お好みのA4ファイルを用意します。
このファイルはお子さんのためのオリジナルのファイルになります。楽しみながら作りましょう。
- ・ 「サポートファイルさっぽろ」を用意します。
サポートファイルさっぽろは、札幌市保健福祉局のホームページからダウンロードできます。
各シートは、Word版も掲載しています。お子さんに合わせ、様式も変更して構いません。

サポートファイルさっぽろ

検索



※ インターネットが活用できない場合は、札幌市保健福祉局障がい福祉課で直接お渡しすることもできます。

② 書きやすいところから始めましょう。

- ・ すべてのシートを埋める必要はありません。フェイスシートなど、基本情報から書いてみるなど、書きやすいところから始めましょう。
- ・ 支援者に見せる時に必要と思われるところ、整理しておくと思われるところを記入していきましょう。
- ・ 状況に応じて、書き方を支援者と相談したり、書いてもらったりします。

既に類似の
内容が記入されてい
る資料がある場合は、そ
の資料をそのまま綴じ
ることでシートの記入に代
えて構いません



③ 必要な情報を追加します。

- ・ お子さんの様子は変わっていきます。変更があったら、追加で書き足していきましょう。
- ・ 毎年同じ時期に見直していくことも大切です。

書き方のポイント

- ★ サポートシートなど、お子さんの現在の様子を書く時には、お子さんの得意なことや楽しんでいることに目を向けて記入しましょう。
- ★ 「〇〇できます」「〇〇であれば、〇〇できます」など、どんな手助けをすると本人ができるのかが書いてあると、支援者はとても助かります。



5 ファイルの各シートについて

① フェイスシート

- ・ お子さんのことについて
- ・ 緊急連絡先、家族構成
- ・ お子さんの様子（胎生期、出産時、乳幼児期、健康状態）

フェイスシートは、お子さんについての基本的な情報を記入するプロフィールのようなものであり、お子さんの支援につながる「サポートファイルさっぽろ」の窓口です。

② ヒストリーシート

- ・ 相談の記録
- ・ 関係機関の情報
- ・ 手帳等の交付、福祉サービス等の利用状況

ヒストリーシートは、お子さんの関係機関等での相談の記録などを記入するものです。手帳の交付を受けたり、福祉サービスの利用について記入するなど、備忘録として活用します。

③ サポートシート

- ・ 現在の様子（保育所、幼稚園等、学校）
- ・ サポートプラン
- ・ サポートマップ

サポートシートは、お子さんについての支援の計画を作成し、記入するものです。お子さんの現在の様子をもとに、支援者とともに、長期や短期の目標を立て、お子さんの支援に役立てていきます。

④ オプションシート

- ・ ひきつぎシート（保育所、幼稚園等から小学校、小学校から中学校）
- ・ 療育機関等での記録
- ・ 連絡（ひきつぎ）シート
- ・ 就労等に関わる記録
- ・ 自己紹介
- ・ 受診歴
- ・ 職歴・就労相談歴

オプションシートは、ひきつぎや関係機関との連絡、また、就労に関わる記録など、必要に応じて使用するシートです。就学や就労など、それぞれの接続に役立てていきます。

6 お子さんが自分でファイルを書ける年代になったら

- お子さんが自分の気持ちや特徴を書ける年代になった時には、今までのファイルに分け、本人用も用意しましょう。
- 将来、お子さんがファイルを見た時に、たくさんの方が自分の成長を見守ってくれていたことが分かる、自分には得意なことがあるなど、素敵なファイルになることを想定し、記載することも大切です。

7 支援者の方へ

一つ一つの情報を紡いでいくことが、継続した支援には大変重要です。ご本人・保護者の方の記入による情報はもちろんですが、お子さんと出会った関係者の皆様それぞれの視点からの情報もお子さんの育ちに欠かすことができません。

どうぞ積極的にご活用いただくとともに、保護者の方などからのご要望等にご協力いただきますようお願いいたします。

表紙をお子さんのイメージでデコってみたり、写真を貼るなど、楽しみながら作りましょう！



ファイルはお子さんごとにオリジナルのものです。シートをアレンジしたり、成長の思い出の作品を綴ってみたりなど、お子さんのことを理解してもらえ、内容を綴るものとなります。



各シートの記載例

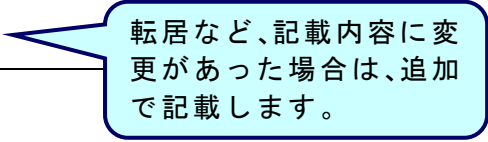
フェイスシート 1～3

ヒストリーシート 1～3

サポートシート 1～5



氏名・住所

ふりがな 氏名	さっぽろ さぼと 札幌 さぼ人	保護者名	札幌 さぼ太
生年月日	平成〇年〇月〇日	血液型	〇型
住所	〒〇〇〇-〇〇〇〇 札幌市〇区〇〇-〇条〇丁目		
	〒〇〇〇-〇〇〇〇 札幌市〇区〇〇 〇条〇丁目		

緊急連絡先

1	連絡先氏名	札幌 さぼ太	続柄	父
	連絡先	自宅・ <input type="checkbox"/> 携帯・職場・その他()		
	電話番号	〇〇〇-〇〇〇〇-〇〇〇〇		
2	連絡先氏名	札幌 ふぁい子	続柄	母
	連絡先	自宅・ <input type="checkbox"/> 携帯・職場・その他()		
	電話番号	〇〇〇-〇〇〇〇-〇〇〇〇		

家族構成

続柄	ふりがな 氏名	通学先・職場等
父	さっぽろ さぼた 札幌 さぼ太	〇〇株式会社
母	さっぽろ ふぁいこ 札幌 ふぁい子	〇〇食品
兄	さっぽろ ふぁいる 札幌 ふぁい留	〇〇中学校

お子さんの様子①

母子健康手帳の内容を参考に記入しましょう

胎 生 期	◆気になったことや、医師等からの助言など	
	発育は順調でした。 妊娠〇週で、切迫早産のため自宅安静に（大丈夫か不安でした）。	
出 産 時	生下時体重	帝王切開 難産 仮死 早産（ か月）
	〇, 〇〇〇g	黄疸 その他（)
乳 幼 児 期	〇首のすわり ()歳 (〇)か月	
	〇歩きはじめ (〇)歳 (〇)か月	
	〇人見知り (〇)歳 (〇)か月	
	〇指さし (〇)歳 (〇)か月	
	〇意味のあることば (〇)歳 (〇)か月	
	◆健診時に気になったことや、医師等からの助言など	
	★1歳6か月児健康診査	
	ことばが出ていず、心理相談を受けました。	
	心理の相談で、目線を合わせた話しかけを多くすることをアドバイス	
	されました。	
	★3歳児健康診査	
	単語は出てきたけど、文章では話せず。	
健診の後、精神発達相談を受けました。		
★就学時健康診断		

健診の時に、気になっていたこと、健診でのアドバイスなどを記載します。
健診の内容を、保育園や幼稚園に伝える時にも活用できます。

お子さんの様子②

健 康 状 態	◆既往症（今までにかかった病気）		
	○心臓疾患	（ ）歳	治癒・治療中・観察中
	○腎臓疾患	（ ）歳	治癒・治療中・観察中
	○結核	（ ）歳	治癒・治療中・観察中
	○脊柱側弯症	（ ）歳	治癒・治療中・観察中
	○川崎病	（ ）歳	治癒・治療中・観察中
	○糖尿病	（ ）歳	治癒・治療中・観察中
	○起立性調節障害	（ ）歳	治癒・治療中・観察中
	○喘息	（○）歳	治癒・ 治療中 ・観察中
	○てんかん	（○）歳	治癒・ 治療中 ・観察中
○重度外傷	（ ）歳	治癒・治療中・観察中	
	負傷部位（ ）		
	○その他		
	◆服薬の状況		
	○年 ○月：パルミコート（喘息の吸入）		
	年 月：	<div style="border: 1px solid black; border-radius: 10px; padding: 5px; display: inline-block;"> 継続して内服している薬があれば記載しましょう </div>	
	年 月：		
	◆アレルギー		
	○原因 卵（加熱すると大丈夫）		
	○症状 じんましんが出る		
	<div style="border: 1px solid black; border-radius: 10px; padding: 5px; display: inline-block;"> 飲んではいけない薬、アレルギーのある食べ物などを記入します。 </div>		

相談の記録

相談機関名	〇〇保健センター		
相談日	H〇. 〇. 〇	担当者名	〇〇さん
相談の内容	3歳児健診でさぼとの発達について相談。〇月〇日に精神発達相談を受けた。かんしゃくを起こしやすいこと、興味を持ちやすい遊びについて相談。		

相談機関名	相談室〇〇		
相談日	H〇. 〇. 〇	担当者名	〇〇さん
相談の内容	児童発達支援に通うことについて相談		

お子さんのことを相談した機関や内容を記載します。検査の結果や資料がある場合には、ファイルと一緒に綴っておくと活用しやすくなります。

相談機関名			
相談日		担当者名	
相談の内容			

関係機関の情報（福祉・医療・保育・教育）

機 関 名	〇〇診療所
期 間	H〇. 〇月～
担 当 名	〇〇医師
備 考	

過去に通っていたところも含め、医療機関や療育機関、学校などの名前を記入します。
時系列で記入すると、経過が支援機関に伝わりやすくなります。
シートが足りない場合はページを追加します。

機 関 名	児童発達支援〇〇
期 間	H〇. 〇月～H〇. 〇月
担 当 名	〇〇さん
備 考	

機 関 名	〇〇幼稚園
期 間	H〇. 〇月～
担 当 名	〇〇先生
備 考	

手帳等の交付

手帳の種類	等級	障がい名	交付日等
身体障害者 手帳			年 月 日 年 月 日
療育手帳	B-		取得 ○年 ○月 ○日 年 月 日
精神保健 福祉手帳			取得 年 月 日 年 月 日

手帳の内容を記入します

福祉サービス等の利用状況

障害程度区分	1 ・ 2 ・ 3 ・ 4 ・ 5 ・ 6	
サービスの種類	実施事業者	備 考 (支給期間・支給量・利用量等)
介護給付		
訓練等給付		
障害児通所給付 ・ 障害児入所給付	児童デイサービス〇〇	H〇. 〇. 〇まで 月 14 日 (月・水・金)
地域生活支援事業		
その他 (医療制度・年金等)		

利用しているサービスを記載します。
支給期間・支給量は、障がい福祉サービス受給者証、通所支援受給者証の内容を参考に記入します。

現在の様子（取組や本人の状況）－保育所・幼稚園等－

記入年月日： H○年 ○月 ○日 年齢： ○歳（ ○○組 ）

記入機関名： ○○幼稚園 記入者名： ○○

家庭・保育所・幼稚園等での様子	
習 基 慣 本 的 な 生 活	<p>食事：スプーン、フォークを使って自分で食べようとします。上手く口に運べないとイライラして投げってしまうことがあります。手伝うとまた食べてくれます。</p> <p>トイレ：時間を見てトイレに誘い、成功することが多いです。</p>
シ コ ヨ ミ ン ユ ニ ケ ー	<ul style="list-style-type: none"> ・2語文程度で話します。短く簡単な言葉で話すと、理解しやすいです。 ・欲しいものがあると、腕を引っ張り欲しいものがあるところに連れて行って要求することがあります。
遊 び の 様 子	<ul style="list-style-type: none"> ・好きな電車で一人で遊ぶことが多いです。 ・少しずつルールが分かってきています。声をかけると一緒に遊びに入ることもできます。 幼稚園のお友達と「追いかけてこした」と家で話すこともあります。
運 動	<ul style="list-style-type: none"> ・歩くのが好きです。
興 味 ・ 関 心	<ul style="list-style-type: none"> ・電車の名前をたくさん憶えています。 ・外で興味のある物（車や電車の絵など）を見つけると、走って行ってしまうため、手をつないでいます
そ の 他	

保育所や幼稚園での様子についても、できていること、得意なこと、気になることを保育所、幼稚園の担当の先生と一緒に整理してみましょう。
家庭での様子も書くことで、保育所や幼稚園にお子さんの状況を伝えやすくなります。

現在の様子（取組や本人の状況）—学校—

記入年月日： H〇年 〇月 〇日 年齢： 〇歳 〇年 〇組

学 校 名： 〇〇小学校 記入者名： 〇〇

学校での様子	
習慣 基本的な生活	<ul style="list-style-type: none"> ・遅刻や早退はほとんどありません。 ・周囲の様子に気が散り、食事に少し時間がかかります。 ・道具の後片付けや整理に課題があり、忘れ物をすることがあります。
コミュニケーション	<ul style="list-style-type: none"> ・自分から友達に話しかけますが、自分のペースで会話を進めることからトラブルになることがあります。 ・その場の雰囲気を読むことが苦手です。 ・遊びやゲームの勝敗にこだわり、勝てない時に友達に手を出すことがあります。
学習の様子	<ul style="list-style-type: none"> ・計算は速く正確です。 ・文字を書くのに少し時間がかかります。
運動	<ul style="list-style-type: none"> ・身体を動かすことが好きです。
興味・関心	<ul style="list-style-type: none"> ・漢字の知識や、昆虫の知識が豊富です。
その他	<ul style="list-style-type: none"> ・泣き声や大声にやや過敏です。

家での様子、学校での様子を合わせて書くことで、お子さんの情報を分かりやすくまとめることができます。
学校の先生と一緒に整理してみましょう。

サポートプラン

現在、通っている保育所、幼稚園、療育機関、学校などと一緒に、お子さんの育ちを支える計画を立てましょう。

既に通われている施設で、支援計画がある場合には、それを綴ることで代用できます。

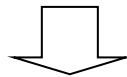
作成日： H〇年 〇月 〇日

作成機関名：

記入者名：

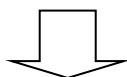
現在の様子	
サポートシート2を参照	
支援に生かすことのできる本児のよさ	
<ul style="list-style-type: none"> ・大人と1対1であれば、落ち着いて会話をする事ができる。 ・絵や図などの視覚的手がかりがあると、活動に取り組みやすい。 	
本人や保護者の願い	
本人	友達と仲良く遊びたい
保護者	楽しく学校へ通ってほしい 人への適切な関わり方を身に付けてほしい
長期目標	支援の手だて
目標達成の目途（ 小学校4年修了 頃までに）	
<ul style="list-style-type: none"> ・友達に対して、気持ちをコントロールしながら落ち着いて関わる事ができる 	<ul style="list-style-type: none"> ・友達との関わり方について、本人が冷静な時に教師が1対1で具体的に教える ・視覚的な手がかりを活用しながら、望ましい関わり方について説明する

短期目標	支援の手だて
目標達成の目途（ 小学校3年修了 頃までに）	
<ul style="list-style-type: none"> ・遊びやゲームに負けても怒らない 	<ul style="list-style-type: none"> ・遊びやゲームの前に、負けた時の約束を確認する。 ・望ましい行動を視覚的な手掛かりを活用しながら説明し、できた時は見逃さずに褒める。



成果と課題
<ul style="list-style-type: none"> ・事前に約束を確認した時には、怒らないことが増えた。

短期目標	支援の手だて
目標達成の目途（ 頃までに）	



成果と課題

サポートマップ

作成日： H〇年 〇月 〇日

<p>医療</p> <p>〇〇診療所 主治医〇〇先生</p>	<p>教育</p> <p>〇〇小学校 コーディネーター〇〇先生 担任〇〇先生</p>
<p>療育</p> <p>児童デイサービス〇〇</p>	<p>家庭</p> <p>父、母、兄 祖父母</p>
<p>福祉</p>	<p>地域</p>
<p>相談機関</p> <p>相談室〇〇（担当〇〇） 教育センター教育相談室（担当〇〇）</p>	<p>（就労）</p>

本人・保護者

お子さんを中心に考え、お子さんを支える機関・人を記入します。

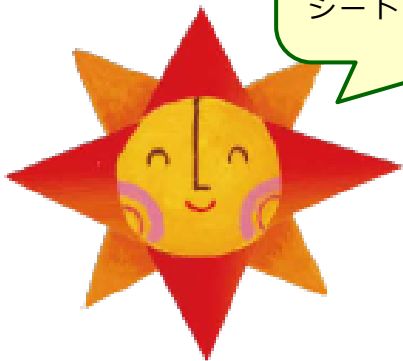
活用例

1 幼児期

2 学齡期

3 成人期

年代別に、ファイルを記載した活用例です。
サポートシートとオプションシートを掲載しています。



活用例 1 幼児期①

お子さんの年齢	5歳
通っているところ	幼稚園、児童発達支援に通っています。

【ファイルを使ってみて…】



発達クリニック

ファイルを通してそれぞれの機関の情報を知ることができるので、診察時にお子さんの日常の様子がわかりやすいです。

サポートファイルを使うことで、私自身も家以外の様子がイメージしやすく、とても嬉しく思います。



父

幼稚園や家庭の様子がわかりやすいので、支援がつながってる実感が持てます。



児童発達支援



幼稚園

日頃なかなか話を聞くことができない療育機関の様子がわかるので、参考になりとても助かっています。



現在の様子（取組や本人の状況）－家庭や幼稚園の様子－

記入年月日：○年○月○日 年齢： 5歳（○○幼稚園年中）

記入機関名： 記入者名：父

家庭・保育所・幼稚園等での様子	
習基本的な生活	<ul style="list-style-type: none"> ・幼稚園は嫌がらず毎日通っています。 ・お風呂や歯磨きが嫌いなようで、歯磨きの時はいつも怒っています。
コミュニケーション	<ul style="list-style-type: none"> ・言葉で伝えてくることが増えてきましたが、こちらがなんと言っているのか理解できなくて怒ることがあります。
遊びの様子	<ul style="list-style-type: none"> ・プラレールやトミカなどの乗り物が好きで並べたりして遊んでいます。家では、父のタブレットを使ってYouTubeで乗り物の動画も見ています。
運動	<ul style="list-style-type: none"> ・ソファの背もたれなどに登っていることがあります。幼稚園でも高いところに登ることがあるようです。
興味・関心	<ul style="list-style-type: none"> ・乗り物が好きです。 ・最近は数字にも興味を持っているようです。
その他	<ul style="list-style-type: none"> ・掃除機の音など怖がることがあります。

サポートプラン

作成日： ○年 ○月 ○日

作成補助： 児童発達支援事業所○○

記入者名： 父

現在の様子	
<ul style="list-style-type: none"> ・ 要求が伝わらない時に、怒って物を投げる ・ 歯磨きなどが苦手 ・ 好き嫌いが多く、給食なども食べれないものが多い 	
支援に生かすことのできる本児のよさ	
<ul style="list-style-type: none"> ・ 人と関わるのが好き ・ 興味が強いことには意欲的に取り組める 	
本人や保護者の願い	
<ul style="list-style-type: none"> ・ 歯磨きなどの身の回りの事にスムーズに取り組めるようになって欲しい ・ 怒らないで要求を伝えてほしい 	
長期目標	支援の手だて
目標達成の目途（小学校1年生入学頃までに）	
<ul style="list-style-type: none"> ・ 入浴や歯磨きなどの身の回りの事に慣れる ・ 要求などをわかりやすい表現で伝える 	<ul style="list-style-type: none"> ・ 本人にわかりやすように見通しを持たせて、スモールステップで取り組む ・ 本人のわかりやすい要求を中心に伝える経験を積む

サポートマップ

作成日： ○年 ○月 ○日

<p>医療</p> <p>○○発達クリニック ○○小児科</p>	<p>教育</p> <p>○○幼稚園</p>
<p>療育</p> <p>児童発達支援事業所○○</p>	<p>家庭</p> <p>両親と1歳の弟と同居</p>
<p>福祉</p>	<p>地域</p>
<p>相談機関</p>	<p>(就労)</p>

本人・保護者

活用例 1 幼児期～入学②

お子さんの年齢	7歳
通っているところ	特別支援学校に入学 放課後等デイサービスにも通っています。

【ファイルを使ってみて…】

特別支援学校や
デイサービスに新たに
通うときに、今までの経
過など、ファイルを見せ
ることで、何度も説明す
ることがなくなりました。



母

フェイスシート等の
記入により、あらためて
出生時からのことを振り
返りながら、現在の成長を
感じることができる点は、
保護者にとって良いも
のと思われます。



児童発達支援センター

幼児期の様子や
お家での今までの関
わりがまとまっており、
すぐにお子さんの療育支
援を考えることがで
きました。



放課後等デイサービス



児童発達支援センター〇〇

H〇〇年 〇月 〇日記入 記入者：〇〇 〇〇

通っている児童発達支援センターの様式で、同様の内容が記入されているので、その資料をサポートシート1「現在の様子」に代え、綴っています。

氏名	〇〇 〇〇	利用開始年月日	平成〇〇年〇月〇日
療育目標	好きなことから遊びや興味の幅をひろげていく できたという満足感をもって、自分でもやってみようとする		
現在の状況	健康状態・出席状況	<ul style="list-style-type: none"> ・継続した登園ができている ・登園中に発作が見られ、発作の起きた時間や発作の状態、落ち着くまでの時間、その後の発作の有無などを把握し家族と共有している 	
	家族の関係	父・母・兄の4人家族。父方祖父母が同居しており協力を得られている	
	あそび	<ul style="list-style-type: none"> ・自ら体位を変えて興味のあるもののほうをむくことができる ・おもちゃなどを提示すると手を出しつかみ、口元で確かめようとする ・右手のほうが動かしやすいが、両手であそぶこともできるようになってきて、音のなるおもちゃのボタンを押すことができる ・スライムや絵の具など、いろいろな感触に触れる経験を積み重ね、受け入れることができる物の幅が広がっている ・揺れの激しい遊びを好み、声を出して笑い楽しむ 	
	排泄	おむつ使用 全介助	
	着脱	全介助	
	食事	<ul style="list-style-type: none"> ・全介助 ・ミキサー食を経口摂取。水分はとろみが必要。 	
	言語・社会性	<ul style="list-style-type: none"> ・周囲の様子がよくわからないと不快になり、発声で伝える。その時に、ピアノなどの好きな音が聞こえたり、音が鳴るおもちゃがあると気持ちを切り替えることができる ・お友達の声を聴いて楽しくなり、一緒に声を出している ・大人の声を聴き分け、問いかけにこたえるような発声も多い ・表情や発声、身体を動かすことで快・不快を表現する 	
	その他	てんかん発作があり、ほぼ毎日発作がある	

サポートプラン

作成日：H〇〇年〇〇月〇〇日

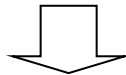
作成者： 母

作成補助機関名：札幌市学びの支援委員会

現在の様子	
<ul style="list-style-type: none"> ・自ら音がなるおもちゃのスイッチを入れて遊ぶ ・トランポリンなど揺れたりして遊ぶことが好き ・周りの声を聞き、真似をして一緒に声を出したり、遊んでいる近くの友だちに手を伸ばして関わろうとする 	
支援に生かすことのできる本児のよさ	
<ul style="list-style-type: none"> ・大人とのスキンシップが好き ・音楽を聞くことが好き 	
本人や保護者の願い	
<ul style="list-style-type: none"> ・色々な人の介助に対応できる力をつける ・快/不快をまわりにしっかりと伝えられるようになる ・毎日楽しく元気に暮らしてほしい ・必要な時に適切な医療を受けられる環境にいてほしい 	
長期目標	支援の手だて
目標達成の目途（ 小学部2年生 頃までに）	
<ul style="list-style-type: none"> ・場面に応じた感情の表出の仕方を身につける ・興味、関心のあることを増やす 	<ul style="list-style-type: none"> ・安心して過ごせる環境を整え、人との心地よい関係を作りながら、感情を表出する機会を増やす ・身体面やてんかん発作などに配慮をしながら、好きな活動を多く取り入れるなどして、楽しく遊ぶ経験を積み重ねる

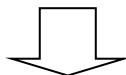
活用例 1 幼児期～入学②
【サポートシート4】

短期目標	支援の手だて
目標達成の目途（ 小学部1年生の終わる 頃までに）	
<ul style="list-style-type: none"> ・ 家族以外の人とのかかわりを通して、様々な方法で気持ちを表現する 	<ul style="list-style-type: none"> ・ 盛んに気持ちを表現することで、自分の思いが伝わった経験を積み重ねる。 ・ 伝わったという満足感を持ち、さらに表現手段を増やしていく



成果と課題

短期目標	支援の手だて
目標達成の目途（ 小学部1年生の 終わる 頃までに）	
<ul style="list-style-type: none"> ・ 好きな遊び、楽しいと感じる遊びを増やしていく 	<ul style="list-style-type: none"> ・ 周囲の様子を伝えながら、様々な遊び方や楽しみ方を体験していく



成果と課題

サポートマップ

作成日： 年 月 日

<p>医療</p> <p>〇〇こどもクリニック (小児神経科 〇〇先生)</p> <p>〇〇病院 (小児科 〇〇先生) (PT 〇〇先生) (ST 〇〇先生)</p>	<p>教育</p> <p>〇〇特別支援学校</p>
<p>療育</p> <p>放課後等デイサービス〇〇</p>	<p>家庭</p> <p>父方祖父母が同居</p>
<p>福祉</p> <p>・ 居宅介護事業所 〇〇 ・ 〇〇短期入所事業所</p>	<p>地域</p>
<p>相談機関</p> <p>・ 〇〇相談室</p>	<p>(就労)</p>

本人・保護者

活用例 2 学齡期①

お子さんの年齢

8歳（小学校2年生）

【ファイルを使ってみて】



保護者

担任の先生の意見を聞きながら、作りました。学校と同じ目標で取り組むことができました。家庭の様子だけでは、わからない本人の様子を確認できました。

家での様子を聞くことで、今必要な課題が何かを考えることができました。小学校生活を通して、長い目で支える課題を確認できました。学校ではこの内容を具体化した「個別の指導計画」を作成して、支援の充実に努めます！



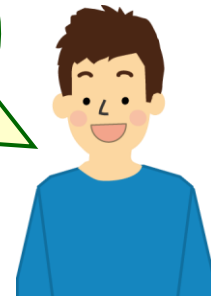
担任の先生



教育センター

サポートプランを基に、現在の様子や、今後の取り組みについて、家庭・学校の様子がわかり、効率的に話し合いを行うことができました。

今までの育ちや日常での様子がまとまっていて、お子さんを知るのにとっても役立ちました。センターでまとめた資料もはさんでもらっています。



発達障がい支援センター



現在の様子（取組や本人の状況）－学校－

記入年月日：平成〇〇年6月1日 年齢：8歳 2年〇組

学校名： 〇〇小学校 記入者名：〇〇（保護者）

学校での様子	
習慣 基本的な生活	<ul style="list-style-type: none"> ・着替えは一人でできます。 ・箸を使って食べることは苦手です。今はスプーンやフォークを使っています。
コミュニケーション	<ul style="list-style-type: none"> ・お話をすることが大好きです。TVゲームの話が得意です。
学習の様子	<ul style="list-style-type: none"> ・平仮名は読めますが、書けない文字があります。 ・簡単なたし算ができます。
運動	<ul style="list-style-type: none"> ・運動は苦手ですが、いつも外で元気に遊んでいます。
興味・関心	<ul style="list-style-type: none"> ・TVゲームが大好きです。 ・母親が夕食の準備をしていると、側で見ていることが多いです。
その他	

サポートプラン

作成日：平成〇〇年6月1日

作成機関名：

記入者名：〇〇（保護者）

現在の様子	
・学習に興味がない時は、取り組もうとしないことが多いです。 ・友人とは仲良く遊ぶことができています。	
支援に生かすことのできる本児のよさ	
・他者とかかわることが好きです。	
本人や保護者の願い	
・学習についていけるようになってほしい。(母)	
長期目標	支援の手だて
目標達成の目途（小学校3年生頃までに）	
・課題に最後まで、集中して取り組む。	・本人の理解力に応じた課題に取り組み、やり遂げたことをほめる。

活用例 2 学齡期②

お子さんの年齢	11 歳（小学 5 年生）
---------	---------------

【ファイルを使ってみて】



保護者

- 担任と本人の課題について十分に話し合うことができました。担任の助言で支援方法をまとめることができました。
- 資料を学年の他の先生方にも見ていただき、学年全体での活動でも、本人の特性を理解して対応してもらえることが増えています。
- 子どもの課題を整理することができ、家庭でも、ゆとりを持って対応できることが増えました。本人に厳しく対応することが減っています。

- 本人の特性を踏まえて、今後の目標を確認できました。課題を意識して指導することができるようになっています。
- サポートファイルは卒業まで使用し、中学校への引き継ぎに活用する予定です。



担任の先生



現在の様子（取組や本人の状況）—学校—

記入年月日： 平成〇〇年5月1日 年齢：11歳 5年〇組
学 校 名： 〇〇小学校 記入者名：〇〇（保護者）

学校での様子	
習慣 基本的な生活	<ul style="list-style-type: none"> ・身の回りのことは概ね一人で行うことができますが、整理整頓は苦手です。声をかける必要があります。 ・授業中、学習に興味をもてない時は、姿勢が崩れることがあります。 ・忘れ物が多いため、学校と協力しメモをとることができるよう練習中です。本人も気をつけようとしている姿が見られるようになってきました。
シ コ ヨ ミ ユ ニ ケ ー	<ul style="list-style-type: none"> ・日常的な会話はできています。 ・友人と遊ぶことが好きですが、会話の前後関係や状況を正しく解釈できないことがあります、友人に反発することがあります。 ・頻繁ではありませんが、自分の気持ちを整理して話せず、黙ってしまうことがあります。
学 習 の 様 子	<ul style="list-style-type: none"> ・社会科の学習に意欲的です。家庭でも、歴史や地理にかかわる本を進んで読んでいて、知識が豊富です。 ・学年相応の文字の読み書きはできますが、作文の内容を一人で考えることが苦手です。 ・学習の準備、机上の整理、板書をノートに書き写す等は声をかけて取り組みを促す必要があります。 ・図工、家庭科、作図等の手先を使う活動では、支援が必要です。
運 動	<ul style="list-style-type: none"> ・体を動かすことは全般的に苦手です。特に、リズム運動や縄跳びは取り組もうとしないことが多いです。 ・集団で行うゲームなどのルールを理解するまでに時間がかかることが多いです。
興 味 ・ 関 心	<ul style="list-style-type: none"> ・本を読むことが好きです。図書館で頻繁に本を借りて読んでいます。
そ の 他	

サポートプラン

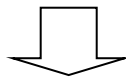
作成日：平成〇〇年5月1日

作成機関名：

記入者名：〇〇（保護者）

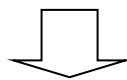
現在の様子	
<ul style="list-style-type: none"> ・笑顔で生活していることが多いが、友人と言い合いになることがあり、感情が高ぶると落ち着くまでに時間がかかることがある。 ・生活のルールを守って行動しているが、気になることがあると、今すべきことを忘れてしまうことがある。 ・手先を使った活動への苦手意識が強く、集中して取り組むことが難しい場面がある。 	
支援に生かすことのできる本児のよさ	
<ul style="list-style-type: none"> ・興味のもてる課題には意欲的に取り組むことができる。 ・他者とかがかわることが好きである。 ・礼儀正しい。 	
本人や保護者の願い	
<ul style="list-style-type: none"> ・気持ちを落ち着けて、楽しい学校生活を送ってほしい。（母） ・友人と仲良く遊びたい。（本人） ・もっと勉強ができるようになりたい。（本人） 	
長期目標	支援の手だて
目標達成の目途（小学校6年生頃までに）	
<ul style="list-style-type: none"> ・コミュニケーションの力を高める。 ・落ち着いて行動できるようにする。 	<ul style="list-style-type: none"> ・本人なりの表現を受け止めながら、適切な文例を簡潔な言葉や文章で示すなどして、状況に応じた適切な会話の仕方を指導する。 ・事前に活動の内容を予告し見通しをもたせ、相手の心情を伝えたりしながら、気持ちをコントロールする方法を指導する。

短期目標	支援の手だて
目標達成の目途（小学校5年生9月頃までに）	
<ul style="list-style-type: none"> ・相手に伝わる表現を身につける。 ・課題に集中して取り組める時間を長くする。 	<ul style="list-style-type: none"> ・周囲の大人が本人の気持ちを十分に聞き取り、理解したことを本人に伝える。相手の気持ちや考えを伝えながら、より良い表現を伝える。 ・座席の配置を工夫する。課題に取り組む前に時間の目途を伝える。達成できたときは、賞賛する。



成果と課題
<ul style="list-style-type: none"> ・イライラしていても、母親や教師に自分の気持ちを伝えることができるようになってきた。十分に落ち着くと、大人からの提案を聞き入れることができている。今後も継続して、適切な対応を伝えていく必要がある。 ・授業中は声をかけると集中が続くことが多かった。忘れ物が続いているため、メモをとる練習を継続するとともに、今後は指示を伝える前に集中を促していくことが必要である。

短期目標	支援の手だて
目標達成の目途（ 頃までに）	



成果と課題

活用例3 成人期①

ご本人の年齢	29歳
現在の状況	アルバイトを続けています。

【ファイルを使ってみて】



母

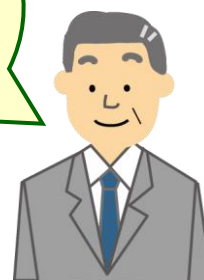
今までの経過
をまとめておいたり、
資料を綴じておくと、
障害年金の申請の時に、
とても役立ちました。

仕事を探す時に、
自分の得意なことや
良いところから、
どんな仕事がいいか考
えてみる事ができ
ました。

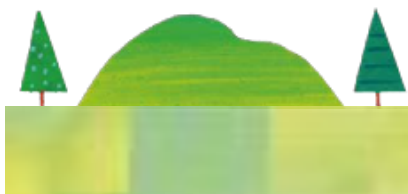


本人

ご本人、ご家族
と、ファイルを使い支
援計画をたてること
により、目標に向かっ
てのステップを、一段
ずつ考えることができ
ています。



就業・生活相談室



サポートプラン

作成日： H〇年 〇月 〇日

作成機関名：

記入者名： 母

現在の様子	
ファストフードのお店の仕事を始めて7ヶ月	
支援に生かすことのできる本人のよさ	
<ul style="list-style-type: none">・働いてお金を得ることが大切と思っている・ボランティアが好き・体力はある・お金をためて、一人旅行をすることを楽しみにしていて、実行する	
本人や保護者の願い	
働くことは好きなので、続けられる仕事をみつきたい	
長期目標	支援の手だて
目標達成の目途（ 35歳 頃までに）	
<ul style="list-style-type: none">・家を出て生活する	グループホームが良いと考えるが、長く続く仕事なかなか見つからず、場所を決められない。 ↑ どこかで思い切らなければ、いつまでも実行できないだろう

サポートマップ

作成日： H〇年 〇月 〇日

<p>医療</p> <p>〇〇循環器病院（心臓病） 〇〇病院（障害者年金診断書等）</p>	<p>教育</p>
<p>療育</p>	<p>家庭</p>
<p>福祉</p> <p>療育手帳</p>	<p>地域</p>
<p>相談機関</p> <p>就業・生活相談〇〇 ハローワークみどりの窓口</p>	<p>（就労）</p> <p>ファストフード〇〇店</p>

本人・保護者

受診歴

○受診や相談をするときに使えます。

○成人期になった本人が記入します。

※母代筆

	クリニック・病院名	期 間	主治医・治療など	メモ
1	〇〇病院	出生時～	心臓病 年1回の定期検診	次回 H〇.O.O
2	〇〇病院	平成〇年〇月 ～	障害者年金診断書	次回 H〇.O月
3		平成 年 月 ～ 平成 年 月		
4		平成 年 月 ～ 平成 年 月		
5		平成 年 月 ～ 平成 年 月		

職歴・就労相談歴など

○仕事を探したり、相談したりするときに使えます。

○成人期になった本人が記入します。

○「内容」では、就労に関する相談や訓練、就労の種類について○を付けます。

○相談や訓練、就労が続いた理由、または辞めた理由を記載することで自分の傾向を知ることできます。

	期 間	内 容	続いた理由・辞めた理由
1	ハローワーク みどりの窓口	就労相談 就労訓練 就労 (福祉)・一般	
2	就業・生活相談○○	就労相談 就労訓練 就労 (福祉)・一般	
3	平成○年○月 ～ 平成○年○月	就労相談 就労訓練 就労 (福祉)・一般	ピザ店チラシ配布 (短期間のみのため)
4	平成○年○月 ～	就労相談 就労訓練 就労 (福祉)・一般	ファストフード○○店

活用例3 成人期②

ご本人の年齢	19歳
現在の状況	高等養護学校を卒業し、現在は毎日クリーニング業の仕事を続けています。

【ファイルを使ってみて】



現在の様子（取組や本人の状況）－幼稚園－

記入年月日： ○年 ○月 ○日 年齢： 3歳

記入機関名： 記入者名： 母

家庭・保育所・幼稚園等での様子	
習 慣 基 本 的 な 生 活	排泄は自立（夜も） 食事はこぼす 動きがあり、じっとできない
シ コ ヨ ン ミ ュ ニ ケ ー	戦隊ヒーローが好きで、男の子たちと遊ぶ 言葉が遅く、女の子に触れたくてトラブルになったりすることがある
遊 び の 様 子	絵本の時間、先生の膝に座りたがる （後に、てんかんのため、上を見ることが嫌だったよう）
運 動	身体を動かすことが好きだが、低筋肉で上体がふらつく
興 味 ・ 関 心	ドナルドダック、ウルトラマンが好き
そ の 他	

現在の様子（取組や本人の状況）－幼稚園－

記入年月日： ○年 ○月 ○日 年齢： 5～6歳

記入機関名： 記入者名：母

家庭・保育所・幼稚園等での様子	
習 慣 基 本 的 な 生 活	基本的な生活習慣は自立 年に1度くらいおねしょ 食事はこぼすが、はしは使える
シ コ ヨ ミ ユ ニ ケ ー	言葉より行動が先 言葉が遅い、発音が悪い
学 習 の 様 子	ひらがなを読めるようになる（6歳）
運 動	自転車に乗れる
興 味 ・ 関 心	先生とヒーローごっこ、ベイブレードが好き
そ の 他	

現在の様子（取組や本人の状況）—小学校—

記入年月日： ○年 ○月 ○日 年齢：小学1～6年生

学 校 名： ○○小学校 記入者名：母

学校での様子	
習 慣 基 本 的 な 生 活	決めた時間に寝る。時間がずれるとなかなか寝つけない 朝は起こす必要がある 食事、排せつは自立
シ ョ ミ ユ ニ ケ ー	お友達と遊ぶのが楽しい 低学年の時は、トラブルが多かった
学 習 の 様 子	低学年：皆と同じことを頑張った。とにかく頑張った 中学年：3年生の時は担任の先生の配慮でクラス内でやっていけたが、4年生の時は職員室で過ごすことが多かった 高学年：別の教材を使用し、机上学習
運 動	4年生からサッカーを始める ふらつきやすい
興 味 ・ 関 心	TVゲーム（野球、サッカー、ヒーローもの） コンサドーレ ファイターズ
そ の 他	

現在の様子（取組や本人の状況）—中学校—

記入年月日： ○年 ○月 ○日 年齢： 中学1～3年生

学 校 名： ○○中学校特別支援学組 記入者名： 母

学校での様子	
習慣 基本的な生活	自立
コミュニケーション	特に問題はない 発音は悪いが、積極的に人と関わろうとしている
学習の様子	おだつこともあるが、まじめに取り組める 頑張れる日とやりたくない日で、出来ること、出来ないことがある
運動	サッカー 中学1年生時は腹筋が0回だったが、中学3年生時には続けて20回できるようになった
興味・関心	サッカー、野球 アイドル（AKB48） TVゲーム（サッカー、野球）
その他	

現在の様子（取組や本人の状況）－高校－

記入年月日： ○年 ○月 ○日 年齢： 高校2年

学 校 名： ○○高等養護学校 記入者名： 母

学校での様子	
習慣 基本的な生活	規則正しい就寝、起床を心がける
シ コ ヨ ン コ ム ニ ケ ー ー	生活科の中で、コミュニケーションがとれる子が少なく、既存科の友だちを求めて行くが、クラスが違うので上手くいかないこともある。 その頃からか、友人同志でのコミュニケーションにおける願望的妄想もある
学 習 の 様 子	作業学習が中心 国語、算数はするが苦手意識あり、自信がない
運 動	サッカー 学校でのトレーニングは中級
興 味 ・ 関 心	スポーツ（サッカー、野球） 異性
そ の 他	

サポートプラン

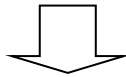
作成日： H〇年 〇月 〇日

作成機関名：

記入者名： 母

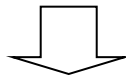
現在の様子	
<p>規則正しく生活しています（食事、就寝、起床、服薬など） 仕事に意欲をみせています 異性に興味があります</p>	
支援に生かすことのできる本児のよさ	
<p>正しいことを理解できれば、まじめに取り組める</p>	
本人や保護者の願い	
<p>自立（一人でも生活していける力） 健康に気を配る</p>	
長期目標	支援の手だて
<p>目標達成の目途（ 30～40歳 頃までに）</p>	
<ul style="list-style-type: none"> ・生活一般を一人の力でできる 家事全般 諸手続き（支援は必要） 規則正しい生活 ・社会的ルールを身につける 	<ul style="list-style-type: none"> 時間の感覚を身につける 料理（母） 掃除（母） ショートステイの利用 相談室の利用

短期目標	支援の手だて
目標達成の目途（ 30歳 頃までに）	
<ul style="list-style-type: none"> ・洗濯、料理、買い物等の生活上の力を養う ・一人で行動する時のマナー、ルールを身につける 	<ul style="list-style-type: none"> ・母や生活介護○○等で料理の実践、練習 ・帰宅後、話を聞きながら確認



成果と課題
Empty space for results and issues

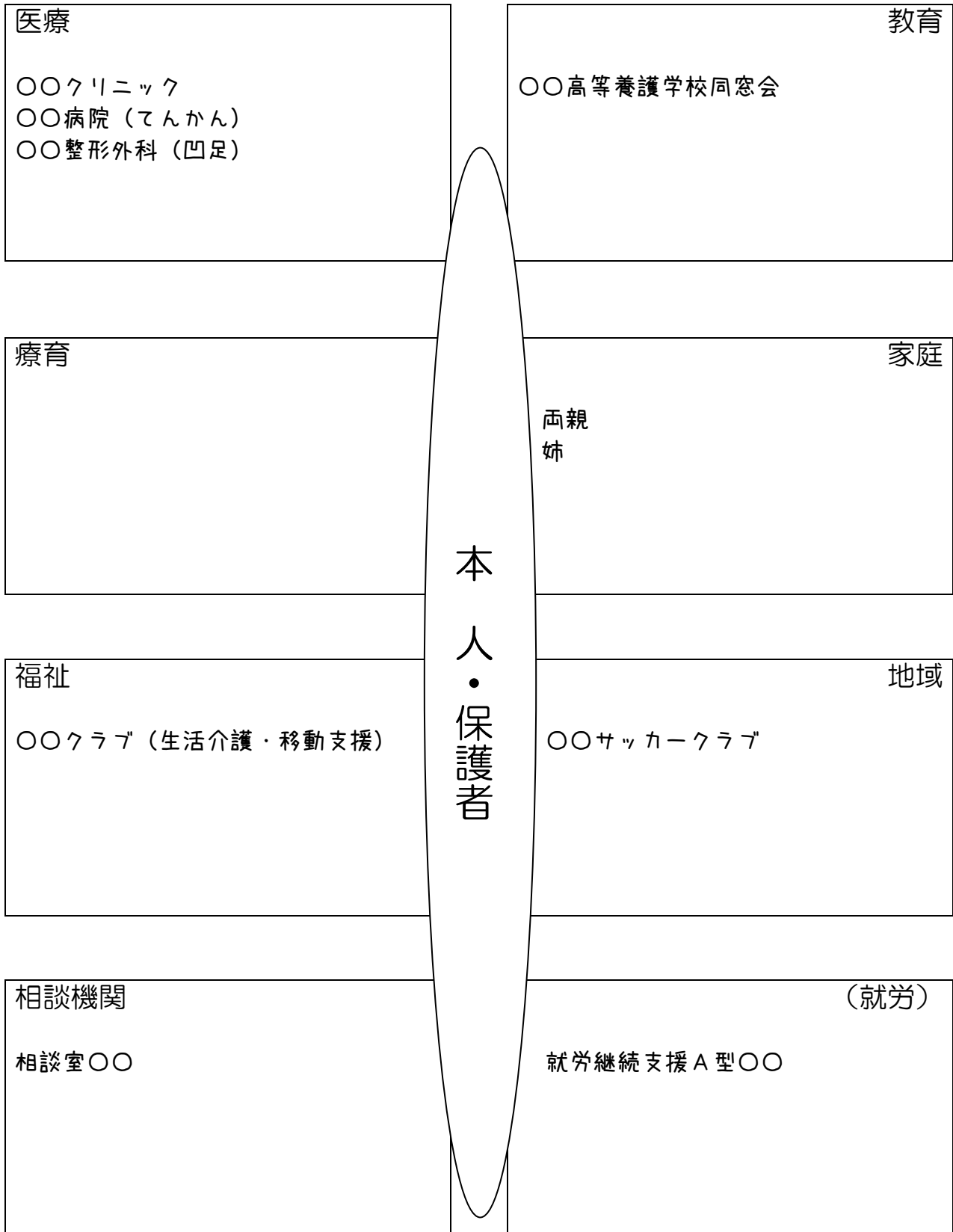
短期目標	支援の手だて
目標達成の目途（ 頃までに）	
Empty space for short-term goals	Empty space for support measures



成果と課題
Empty space for results and issues

サポートマップ

作成日： H〇年 〇月 〇日



就労等に関わる記録

○企業等でのフルタイム勤務やアルバイト、パート勤務、福祉施設等で就労する場合などに記入しましょう。

○学校に通いながら民間企業等で実習を受けるときや、福祉施設等での就労体験なども記録しておくといでしょう。（現場実習等）

会社（施設）名	就労継続支援A型〇〇
所在地	札幌市〇区〇条〇丁目
電話番号	〇〇〇-〇〇〇〇
担当者名	サービス管理者 〇〇
期間	H〇. 〇. 〇～
勤務（作業）日	月・火・水・木・金
勤務（作業）時間	月：9時～15時 火～金：9時～14時
仕事（作業）内容	クリーニング業（プレス、ポケット掃除、ハンガー洗い）
必要な支援	
会社（施設）から	（記入者： 記入日： 年 月 日）
	（記入者： 記入日： 年 月 日）
本人の記録（記入日： 年 月 日）	

自己紹介

○自分のことを紹介する時などの資料に使えます。

○成人期になった本人が記入します。

※本人口頭、母代筆

<p>性 格</p>	<ul style="list-style-type: none"> ・クール ・まじめ ・やさしい
<p>得意とすること</p>	<ul style="list-style-type: none"> ・サッカー ・ダンス ・寝ること ・ゲーム
<p>長所・短所</p>	<p>長所：仕事を真面目にやる クールにきめる</p> <p>短所：帰りが遅い 仕事が遅い</p>
<p>こだわり</p>	<p>ふわふわした物が好き（ぬいぐるみ、毛布）</p>
<p>本人の記録（記入日： 年 月 日）</p>	

受診歴

○受診や相談をするときに使えます。

○成人期になった本人が記入します。

※母代筆

	クリニック・病院名	期 間	主治医・治療など	メモ
1	〇〇クリニック	平成 年 月 ～ 平成 年 月	2ヶ月ごと	
2	〇〇病院	平成 年 月 ～ 平成 年 月	薬(3ヶ月ごと) 検査(6ヶ月ごと)	
3	〇〇整形外科	平成 年 月 ～ 平成 年 月	足底板を直すとき	
4		平成 年 月 ～ 平成 年 月		
5		平成 年 月 ～ 平成 年 月		

サポートファイルさっぽろの作り方・使い方

編集／札幌市発達障がい者支援関係機関連絡会議 ネットワーク作り部会

発行／札幌市保健福祉局 TEL 011-211-2936



さっぽろ市
01-E04-15-2239
27-1-167